

アプリケーションサーバ

ビジネスを進展させ、人々の暮らしをより豊かで便利にしてくれるICTシステムは、万一ダウンすると、ビジネスや暮らしに大きな影響、損失をもたらします。

WebOTX Application Server は、予兆を検出し障害を未然に防ぐ診断サービス機能をはじめとした高信頼性・高可用性技術により”止まらない”システムを実現します。

製品体系

WebOTX Application Server

WebOTX Application Server は、Web システムに簡単にアプリケーションを追加した小規模なシステムから、高い信頼性と高いトラフィックに耐える業務アプリケーションを安全に実行できる大規模な基幹業務向けのシステムまでトータルなソリューションを提供するサービス基盤です。

WebOTX Application Server では、システム形態、規模に対応する Express、Standard、Enterprise の 3 つのエディションを提供しています。

※WebOTX V10.1 からは、Express と Standard エディションのみの提供です。

● **WebOTX Application Server Express**

Java platform, Enterprise Edition 7(Java EE 7)に準拠した Java 標準構成のアプリケーションサーバです。

Java Servlet/JavaServer Pages (JSP)等を使った動的コンテンツの作成が可能です。

また、EJB や JMS を利用した業務アプリケーションを構築することも可能です。

以下のような場合に最適な製品です。

- ・ Web ベースのシステムを短期間で構築したい
- ・ 既存の業務処理を Web ブラウザから実行できるようにしたい
- ・ 既存の Web パッケージ製品を動作させるためにアプリケーションサーバが必要である
- ・ Servlet や JSP を用いた Web アプリケーションベースでのシステムを既に運用しているが、アプリケーションサーバが提供する EJB などの Java EE 技術をベースにして、複雑なトランザクション制御処理を行うような本格的な Web 業務システムへの拡張を短期間に実施したい

● **WebOTX Application Server Standard**

厳しい信頼性要求にも応える本格的な高信頼機能を備えた、アプリケーションサーバの標準モデルです。業務アプリケーションが動作するプロセスを複数動作させることができます。そのため、業務に障害や高負荷が発生しても、他の業務は影響なく継続可能です。また、データグリッド製品との連携により、容易に高性能なシステムを構築できます。

WebOTX Application Server Express の提供機能を含んでいます。

WebOTX Application Server Express の利用シーンに加え、以下のような場合に最適な製品です。

- ・ サービス品質を確保できる信頼性のあるシステムを構築したい
- ・ スローダウンを含む障害の自動検知・復旧を行い障害発生時の対応コストを削減したい
- ・ 障害発生時のログを自動収集して障害の原因究明と対策を迅速に行いたい
- ・ サーバを集約して運用やメンテナンスのコストを削減したい
- ・ 複数の業務アプリケーションが独立して動作可能なマルチテナントシステムを構築したい

- **WebOTX Application Server Enterprise**

全社レベルの基幹業務システムを構築できる、高信頼かつ大規模システムに対応した構成のアプリケーションサーバ製品です。

Java EE アプリケーションだけでなく、C++言語のアプリケーションを動作させるなど、CORBA の特徴を生かしたシステムを構築できます。

WebOTX Application Server Standard の提供機能を含んでいます。

以下のような場合に最適な製品です。

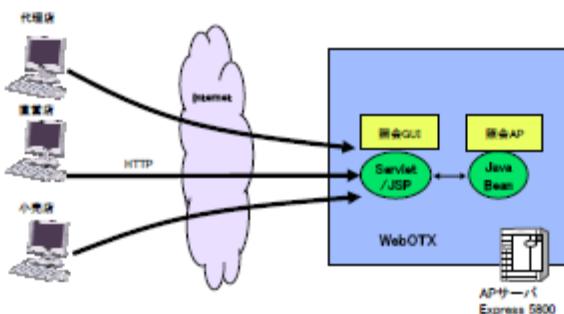
- ・ 数千から数万、さらにはそれ以上のクライアントからのアクセスが生じるような大規模業務システム、または高い信頼性が要求される基幹業務システムを構築したい
- ・ Java EE アプリケーションだけでなく、C++ アプリケーションが動作するシステムを構築したい

WebOTX Application Server

構成例

システム名:	Web 照会システム (WebOTX Application Server Express)	クライアント数: 約 500 台 Express サーバ数 1 台(AP,DB)
--------	--	---

Web 照会システムをリニューアル。
クライアントは全国各地に 500 台存在し、Internet 環境からのアクセスがある。
WebOTX Application Server を採用、仮想環境上で Web システムを低コスト、短期間で実現。

システム構成図	構成ハードウェア
	<p>Express5800/100シリーズ CPU数: 1 (6コア) 仮想マシンへのコア割り当て: 4コア 必要メモリ: 2GB (搭載メモリ: 4GB) 推奨空きディスク容量: 500MB 対象OS: Windows Server 2016</p>

型名	品名	数量	希望小売価格(円)	合価(円)	月額標準サポート料金単価(円)	月額標準サポート料金合価(円)
UL1519-P1S	WebOTX Media V10 Release 4(DVD)	1	20,000	20,000	—	—
UL1519-HP2T	WebOTX Application Server Express V10.2 Processor License(1 年間保守つき)	2	276,000	552,000	3,000	6,000
合計価格			572,000			6,000

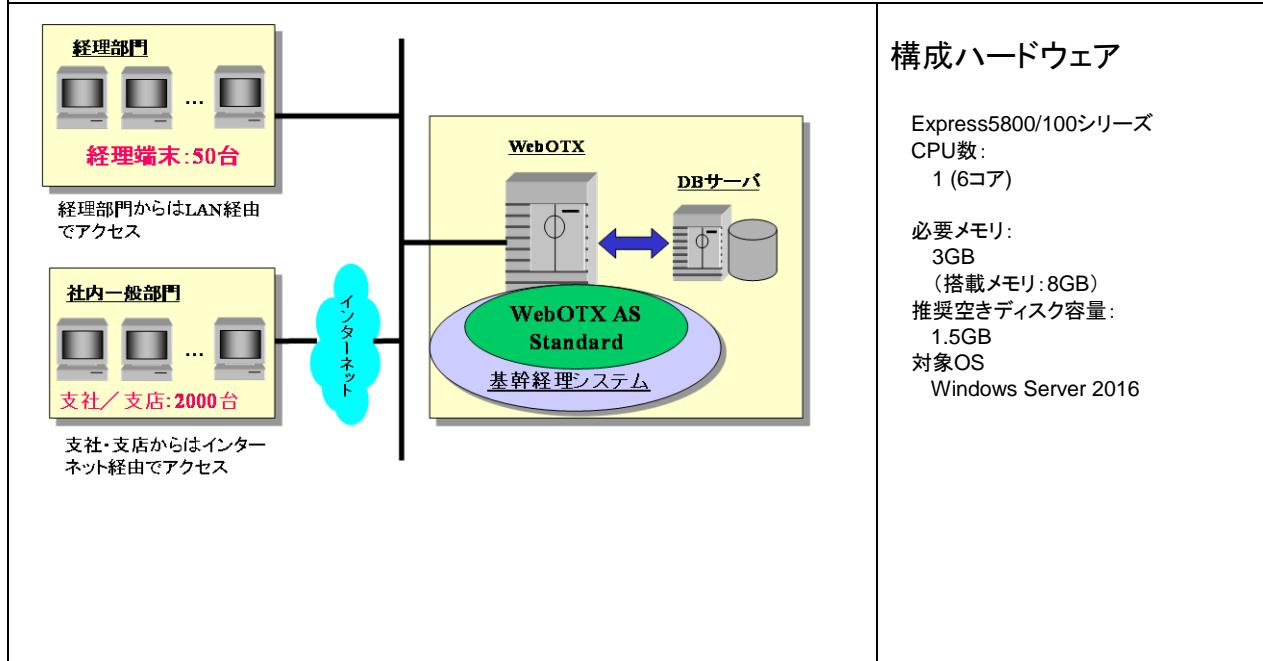
見積り時の注意事項

- ・WebOTX Application Server Express は、プロセッサ・ライセンスです。
- ・物理サーバ上の OS と仮想マシン上の OS、どちらを利用する形態においても、1 OS に割り当てられたコア数を元にライセンス数を算出
- ・各 OS 単位に計算
- ・2 コアごとに 1 ライセンス必要、小数点以下の端数については切り上げ
- ・WebOTX Application Server Express はエントリ・モデルのため、いくつかの諸元制限があります。
そのうち、ライセンスに関する諸元制限は以下のとおりです。
 - ・利用可能なハードウェアは、最大 2CPU ソケット、12 コアまで
 - ・仮想環境で利用し、ハードウェア構成が特定できない場合（クラウド環境等）は、1 仮想マシンあたり最大 12 コアまで

参考) WebOTX Application Server Express 諸元制限
https://jpn.nec.com/webotx/appserver/product/as_exp_limit.html

システム名:	経理システム (WebOTX Application Server Standard)	クライアント数: 約 2,000 台 Express サーバ数 2 台(AP 1, DB 1) 管理用マシン 1 台
--------	--	--

一般職員の旅費清算/物品購入の申請などの決済処理システムをメインフレームからオープンにリニューアル。クライアントは全国各地に 2,000 台存在し、LAN、WAN 環境からのアクセスがある。WebOTX を採用することによりメインフレーム並みの高信頼を実現。



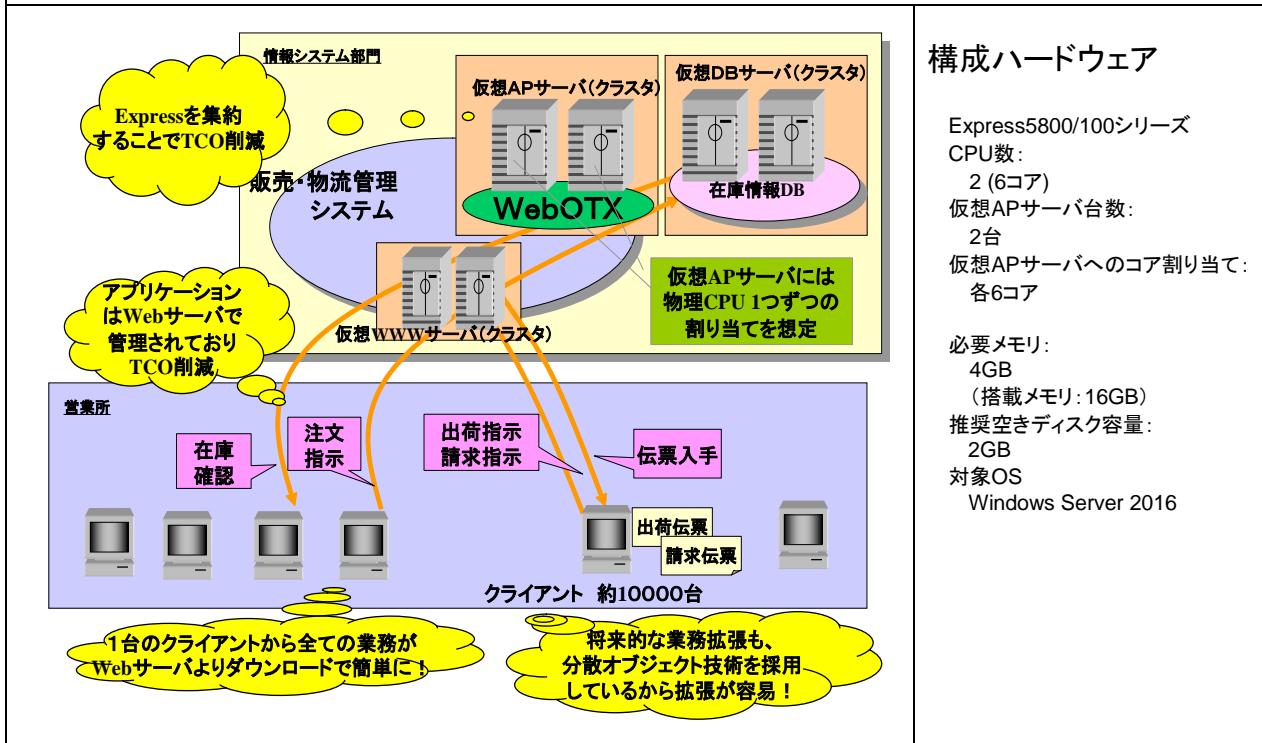
型名	品名	数量	希望小売価格(円)	合価(円)	月額標準サポート料金単価(円)	月額標準サポート料金合価(円)
UL1519-P1S	WebOTX Media V10 Release 4(DVD)	1	20,000	20,000	—	—
UL1519-HV02	WebOTX Administrator V10.2(1年間保守つき)	1	575,600	575,600	6,300	6,300
UL1519-HS4T	WebOTX Developer V10.2(1年間保守つき)	1	345,600	345,600	3,800	3,800
UL1519-HP0K	WebOTX Application Server Standard V10.2 Processor License(1年間保守つき)	3	1,380,000	4,140,000	15,000	45,000
合計価格				5,081,200	55,100	

見積り時の注意事項

- ・WebOTX Application Server Standard は、プロセッサ・ライセンスです。
- ・物理サーバ上の OS と仮想マシン上の OS、どちらを利用する形態においても、1 OS に割り当てられたコア数を元にライセンス数を算出
- ・各 OS 単位に計算
- ・2コアごとに1ライセンス必要、小数点以下の端数については切り上げ

システム名:	物流管理システム (WebOTX Application Server Enterprise)	クライアント数: 約 10,000 台 Express サーバ数 3 台(仮想 Web サーバ 2, 仮想 AP サーバ 2, 仮想 DB サーバ 2 を構築) 管理用マシン 1 台
--------	---	---

在庫照会から受注処理までの一連の基幹業務をメインフレームからオープン化。将来の拡張性・メンテナンス性のため Java 化。Enterprise の特徴であるクラスタ構成による負荷分散を行うことにより大規模、高信頼、高拡張なオープンミッションクリティカルシステムを実現。



構成ハードウェア

Express5800/100シリーズ
CPU数:
2 (6コア)
仮想APサーバ台数:
2台
仮想APサーバへのコア割り当て:
各6コア

必要メモリ:
4GB
(搭載メモリ:16GB)
推奨空きディスク容量:
2GB
対象OS
Windows Server 2016

型名	品名	数量	希望小売価格(円)	合価(円)	月額標準サポート料金単価(円)	月額標準サポート料金合価(円)
UL1519-K1S	WebOTX Media (x64) V9 Release 8(DVD)	1	20,000	20,000	—	—
UL1519-HT02	WebOTX Administrator V9.5(1年間保守つき)	1	575,600	575,600	6,300	6,300
UL1519-HN4T	WebOTX Developer V9.5(1年間保守つき)	1	345,600	345,600	3,800	3,800
UL1519-HN0L	WebOTX Application Server Enterprise V9.5 Processor License (1年間保守つき)	6	3,220,000	19,320,000	35,000	210,000
合計価格				20,261,200		220,100

見積り時の注意事項

- WebOTX Application Server Enterprise は、プロセッサ・ライセンスです。
- 物理サーバ上の OS と仮想マシン上の OS、どちらを利用する形態においても、1 OS に割り当てられたコア数を元にライセンス数を算出
- 各 OS 単位に計算
- 2 コアごとに 1 ライセンス必要、小数点以下の端数については切り上げ
- WebOTX Application Server Enterprise は V9.5 が最新です。V9 は、Java platform, Enterprise Edition 6(Java EE 6)に準拠した Java 標準構成のアプリケーションサーバです。